



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月22日

上場会社名 株式会社 ハリマビステム
 コード番号 9780 URL <http://www.bstem.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鴻 義久

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 池内 宏

TEL 045-224-3550

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	23,337	5.2	553	44.3	655	44.7	438	8.5
2019年3月期	22,173	3.6	383	38.2	452	31.3	404	40.2

(注) 包括利益 2020年3月期 415百万円 (10.6%) 2019年3月期 375百万円 (20.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	461.54	—	7.7	6.3	2.4
2019年3月期	425.53	—	7.6	4.5	1.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 9百万円 2019年3月期 15百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	10,623	5,898	55.0	6,149.43
2019年3月期	10,113	5,533	54.2	5,767.49

(参考) 自己資本 2020年3月期 5,840百万円 2019年3月期 5,477百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	317	△723	△33	2,451
2019年3月期	132	198	△115	2,891

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	47	11.8	0.9
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	47	10.8	0.8
2021年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		13.2	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,300	△0.2	285	△48.5	530	△19.1	360	△17.9	379.04

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	962,449 株	2019年3月期	962,449 株
2020年3月期	12,679 株	2019年3月期	12,679 株
2020年3月期	949,770 株	2019年3月期	949,807 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、生産や輸出に足踏み感はあるものの、継続的な各種政策の下支えもあり、企業業績や雇用情勢は底堅く推移しておりますが、米中貿易摩擦をはじめとする通商問題と中国の経済成長鈍化、消費税増税による国内の消費マインド低下などに加え、年明け以降の新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に及ぼす懸念も徐々に高まり、先行き不透明な状況となりました。

ビルメンテナンス業界におきましては、安全で快適な環境維持と省エネルギーに対する顧客の関心が高まっておりますが、今後の景気を見極めようとする動きなどから顧客の施設維持管理コストの削減意識は依然として高く、厳しい状況が続いております。

当社グループは、そうした顧客ニーズに応えるべく、顧客の視点に立った専門性の高いサービスをより迅速に提供できる体制を整え、今までに増して高品質なサービスの提供で、多様化・高度化する顧客ニーズに応え、取引基盤の強化と業容拡大に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の当社グループの売上高は、懸命な営業活動により前連結会計年度から継続して新規契約獲得や臨時作業売上が好調に推移したことなどにより、前年同期比11億64百万円(5.2%)増加の233億37百万円となりました。

また、利益面におきましては、臨時作業売上の増加や契約更改時の契約価格交渉が利益改善に寄与し、営業利益は前年同期比1億69百万円(44.3%)増加の5億53百万円、経常利益は同2億2百万円(44.7%)増加の6億55百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、同34百万円(8.5%)増加の4億38百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末比5億9百万円増加の106億23百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金の2億37百万円の増加、有形固定資産(建物及び構築物、土地など)及び投資不動産の取得などによる固定資産の6億49百万円の増加、現金及び預金の4億39百万円の減少が主な要因となっております。

負債は前連結会計年度末比1億44百万円増加の47億25百万円となりました。これは、買掛金の2億3百万円の増加、未払金の2億14百万円の増加、未払法人税等の99百万円の減少、前受金の1億86百万円の減少が主な要因となっております。

純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末比3億64百万円増加の58億98百万円となり、自己資本比率は55.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における「現金及び現金同等物」の期末残高は、前連結会計年度末に比べ4億39百万円減少し、24億51百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億17百万円の増加(前連結会計年度は1億32百万円の増加)となりました。

これは、増加では税金等調整前当期純利益6億63百万円、仕入債務の増減額2億3百万円、未払金の増減額1億90百万円などによるものであります。減少では売上債権の増減額2億56百万円、前受金の増減額1億86百万円、法人税等の支払額2億52百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億23百万円の減少(前連結会計年度は1億98百万円の増加)となりました。

これは、増加では長期前払費用の払戻による収入1億20百万円などによるものであります。減少では有形固定資産の取得による支出3億31百万円、投資不動産の取得による支出4億75百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、33百万円の減少(前連結会計年度は1億15百万円の減少)となりました。

これは、増加では長期借入れによる収入6億50百万円などによるものであります。減少では長期借入金の返済に

よる支出6億5百万円、配当金の支払額47百万円、リース債務の返済による支出41百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、政策面による景気下支えや企業収益の底堅さなどにより、経済動向は緩やかな回復基調が見込まれる一方、為替や株式市場の動向、海外経済では貿易摩擦や保護主義政策の進行や新型コロナウイルス感染症の影響など先行き懸念材料もあり、経営環境は依然不透明な状況が続くものと予測されます。

ビルメンテナンス業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊施設の客室整備業務の規模縮小、及び既存物件に係る顧客のコスト削減を目的とした契約価格の見直し・仕様変更の動きが継続し、新規物件の受注についても同業者間の受注競争がより激化するなど、以前にも増して厳しい状況が続くものと見込まれます。

このような状況のもと、当社グループは、永年にわたり培ってまいりました専門技術を基に、顧客の多様化・高度化するニーズや社会的要請に応えることのできる、顧客の視点に立った専門性の高いサービスをタイムリーに提供することで、顧客との信頼関係の強化を図るとともに、競合他社との差別化に注力し、業容拡大に積極的な取り組みを行ってまいります。

また、業務品質・サービスレベルを保つうえで、グループをあげて業務プロセスの改善、収益管理の強化及び管理コスト全般の圧縮を図り、採算性の向上に努めてまいります。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症への対策といたしまして、従業員の感染リスク低減、人との接触機会の可能な限りの削減を目的とした在宅勤務・時差出勤を推奨するとともに、マスク着用、こまめな手洗い、消毒液設置による手指の消毒など、従業員への衛生管理を啓蒙しております。今後も、これらの取り組みを継続することで、お客様や協力会社などのステークホルダーの皆様、従業員の安全・安心を第一に考え、政府からの要請・政策にも柔軟に対応できる体制を構築してまいります。

以上により、次期の連結業績につきましては、売上高は233億円(当連結会計年度比0.2%減)、営業利益2億85百万円(同48.5%減)、経常利益5億30百万円(同19.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益3億60百万円(同17.9%減)を見込んでおります。

なお、上記連結業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、既存業務の規模縮小や臨時業務の後ろ倒しによる減収を見込んでおり、当該影響の解消時期は現時点で不透明であります。第3四半期以降、業務運営の正常化を前提とした通期連結業績見通しを策定しております。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業はほぼ国内に限られ、また利害関係者の多くも国内であるため、期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,490,709	3,051,067
受取手形及び売掛金	3,262,306	3,499,461
未成業務支出金	4,082	27,237
商品及び製品	826	1,921
原材料及び貯蔵品	64,089	66,699
販売用不動産	—	18,862
その他	171,273	187,801
貸倒引当金	△257	△257
流動資産合計	6,993,030	6,852,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	802,418	888,669
減価償却累計額	△539,507	△558,654
建物及び構築物(純額)	262,910	330,014
土地	379,727	569,018
その他	215,567	251,345
減価償却累計額	△156,702	△160,223
その他(純額)	58,864	91,122
有形固定資産合計	701,503	990,155
無形固定資産		
リース資産	50,012	32,419
その他	30,410	96,800
無形固定資産合計	80,423	129,219
投資その他の資産		
投資有価証券	689,495	660,106
長期貸付金	82,751	77,549
保険積立金	708,586	716,255
差入保証金	157,256	151,202
繰延税金資産	282,691	228,331
投資不動産	368,007	843,929
減価償却累計額	△140,982	△148,255
投資不動産(純額)	227,024	695,674
その他	258,599	189,485
貸倒引当金	△67,606	△67,574
投資その他の資産合計	2,338,800	2,651,029
固定資産合計	3,120,726	3,770,404
資産合計	10,113,757	10,623,197

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	915,753	1,119,692
短期借入金	509,400	526,200
未払金	395,353	609,849
未払法人税等	196,556	97,141
前受金	606,905	420,849
賞与引当金	226,824	229,052
受注損失引当金	30,860	20,522
その他	787,557	773,626
流動負債合計	3,669,212	3,796,934
固定負債		
長期借入金	360,000	387,600
リース債務	61,746	41,840
退職給付に係る負債	352,728	359,859
役員退職慰労引当金	96,282	96,777
その他	40,217	42,060
固定負債合計	910,975	928,137
負債合計	4,580,187	4,725,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	654,460	654,460
資本剰余金	635,900	635,900
利益剰余金	4,163,497	4,550,809
自己株式	△21,170	△21,170
株主資本合計	5,432,686	5,819,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,576	19,162
為替換算調整勘定	1,339	—
退職給付に係る調整累計額	△1,816	1,387
その他の包括利益累計額合計	45,099	20,549
非支配株主持分	55,783	57,577
純資産合計	5,533,569	5,898,125
負債純資産合計	10,113,757	10,623,197

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	22,173,100	23,337,175
売上原価	19,779,407	20,635,200
売上総利益	2,393,693	2,701,974
販売費及び一般管理費		
役員報酬	173,674	169,214
給料及び賞与	766,723	834,666
賞与引当金繰入額	42,077	45,106
役員退職慰労引当金繰入額	7,542	494
退職給付費用	18,762	9,076
貸倒引当金繰入額	△11,716	△32
賃借料	231,212	243,853
その他	781,767	846,048
販売費及び一般管理費合計	2,010,044	2,148,428
営業利益	383,648	553,545
営業外収益		
受取利息	7,058	4,903
受取配当金	10,276	11,213
助成金収入	7,436	4,416
持分法による投資利益	15,106	9,237
保険返戻金	12,369	63,861
不動産賃貸料	16,653	33,251
その他	18,256	4,675
営業外収益合計	87,157	131,559
営業外費用		
支払利息	7,229	7,132
保険解約損	—	62
不動産賃貸費用	7,130	20,467
その他	3,686	2,150
営業外費用合計	18,046	29,813
経常利益	452,759	655,292
特別利益		
固定資産売却益	90,572	14
子会社株式売却益	—	28,306
関係会社出資金売却益	—	847
特別利益合計	90,572	29,168
特別損失		
固定資産売却損	286	42
減損損失	—	20,132
投資有価証券評価損	12,625	408
特別損失合計	12,911	20,582
税金等調整前当期純利益	530,421	663,877
法人税、住民税及び事業税	211,123	159,188
法人税等調整額	△88,120	64,536
法人税等合計	123,003	223,725
当期純利益	407,418	440,151
非支配株主に帰属する当期純利益	3,242	1,793
親会社株主に帰属する当期純利益	404,175	438,358

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	407,418	440,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,096	△26,414
退職給付に係る調整額	6,142	3,204
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,824	△1,339
その他の包括利益合計	△31,778	△24,549
包括利益	375,639	415,602
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	372,396	413,808
非支配株主に係る包括利益	3,242	1,793

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	654,460	635,900	3,806,813	△20,793	5,076,379
当期変動額					
剰余金の配当			△47,491		△47,491
親会社株主に帰属する当期純利益			404,175		404,175
自己株式の取得				△377	△377
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	356,683	△377	356,306
当期末残高	654,460	635,900	4,163,497	△21,170	5,432,686

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	80,673	4,163	△7,959	76,877	52,540	5,205,798
当期変動額						
剰余金の配当						△47,491
親会社株主に帰属する当期純利益						404,175
自己株式の取得						△377
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△35,096	△2,824	6,142	△31,778	3,242	△28,535
当期変動額合計	△35,096	△2,824	6,142	△31,778	3,242	327,771
当期末残高	45,576	1,339	△1,816	45,099	55,783	5,533,569

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	654,460	635,900	4,163,497	△21,170	5,432,686
当期変動額					
剰余金の配当			△47,488		△47,488
親会社株主に帰属する当期純利益			438,358		438,358
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△3,557		△3,557
当期変動額合計	—	—	387,312		387,312
当期末残高	654,460	635,900	4,550,809	△21,170	5,819,998

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	45,576	1,339	△1,816	45,099	55,783	5,533,569
当期変動額						
剰余金の配当						△47,488
親会社株主に帰属する当期純利益						438,358
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△26,414	△1,339	3,204	△24,549	1,793	△26,313
当期変動額合計	△26,414	△1,339	3,204	△24,549	1,793	364,556
当期末残高	19,162	—	1,387	20,549	57,577	5,898,125

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	530,421	663,877
減価償却費	78,822	84,371
減損損失	-	20,132
固定資産売却損益 (△は益)	△90,286	27
保険解約損益 (△は益)	△12,369	△63,799
子会社株式売却損益 (△は益)	-	△28,306
関係会社出資金売却損益 (△は益)	-	△847
投資有価証券評価損益 (△は益)	12,625	408
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,402	9,899
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,722	△32
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,510	5,578
受取利息及び受取配当金	△17,335	△16,117
支払利息	7,229	7,132
売上債権の増減額 (△は増加)	△163,985	△256,326
たな卸資産の増減額 (△は増加)	31,127	△27,016
販売用不動産の増減額 (△は増加)	-	△18,862
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	15,857	△19,211
仕入債務の増減額 (△は減少)	△125,486	203,938
前受金の増減額 (△は減少)	△50,479	△186,055
未払消費税等の増減額 (△は減少)	13,928	73,049
未払金の増減額 (△は減少)	53,804	190,032
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	13,251	△78,166
その他	△20,689	△2,454
小計	277,821	561,251
利息及び配当金の受取額	17,903	16,462
利息の支払額	△7,206	△7,210
法人税等の支払額	△155,773	△252,578
営業活動によるキャッシュ・フロー	132,744	317,924
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△11,149	△331,728
有形固定資産の売却による収入	106,420	50
無形固定資産の取得による支出	△6,508	△69,982
投資不動産の取得による支出	-	△475,922
投資有価証券の取得による支出	△543	△6,964
投資有価証券の売却による収入	200,280	10,240
関係会社出資金の売却による収入	-	18,338
関係会社株式の取得による支出	△12,500	△2,400
関係会社の清算による収入	18,424	-
保険積立金の積立による支出	△24,395	△16,240
保険積立金の払戻による収入	32,831	13,128
長期前払費用の払戻による収入	289	120,590
貸付金の回収による収入	19,149	18,887
差入保証金の差入による支出	△17,558	△429
差入保証金の回収による収入	6,890	1,666
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	24,412
その他	△12,982	△27,524
投資活動によるキャッシュ・フロー	198,648	△723,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△21,800	11,124
長期借入れによる収入	600,000	650,000
長期借入金の返済による支出	△600,000	△605,600
自己株式の取得による支出	△377	-
配当金の支払額	△47,439	△47,455
リース債務の返済による支出	△46,115	△41,284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115,731	△33,215
現金及び現金同等物に係る換算差額	122	△472
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	215,784	△439,642
現金及び現金同等物の期首残高	2,675,425	2,891,209
現金及び現金同等物の期末残高	2,891,209	2,451,567

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

従来、「投資その他の資産」の「その他」に含めておりました「投資不動産」は、総資産の5/100超となったため、当連結会計年度より独立掲記しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「投資その他の資産」の「その他」に表示していた485,624千円は「投資不動産」227,024千円、「その他」258,599千円として組み替えております。

従来、「流動負債」の「その他」に含めておりました「未払金」は、総資産の5/100超となったため、当連結会計年度より独立掲記しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「流動負債」の「その他」に表示していた1,182,910千円は「未払金」395,353千円、「その他」787,557千円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

従来、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他の流動負債の増減額(△は減少)」に含めておりました「未払金の増減額(△は減少)」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他の流動負債の増減額(△は減少)」に表示していた67,055千円は、「未払金の増減額(△は減少)」53,804千円、「その他の流動負債の増減額(△は減少)」13,251千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、建築物総合サービス事業を主たる事業としており、その他にトナー販売業を行っておりますが、これらの売上高、営業利益及び資産の金額は、それぞれ僅少でありますので、報告セグメントは建築物総合サービス事業のみとなり、その他の事業は全体として重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	5,767円49銭	6,149円43銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	5,533,569	5,898,125
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	55,783	57,577
(うち非支配株主持分)	(55,783)	(57,577)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,477,785	5,840,548
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	949,770	949,770

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益金額	425円53銭	461円54銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	404,175	438,358
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	404,175	438,358
普通株式の期中平均株式数(株)	949,807	949,770

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。